

# DAIKIN-UTokyo LAB. University Cooperate Relations Forum

第2回

## ダイキン東京大学 産学協創フォーラム

産学協創の未来への挑戦：  
空気の価値化ビジョン

2024 7.24 (水) 13:30-17:00

東京大学本郷キャンパス 大講堂(安田講堂)／オンライン

アンケートにご協力をお願いいたします。

<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/2024daikinutokylab/survey/>



【主催】ダイキン東大ラボ 【お問合せ先】ダイキン東大ラボ フォーラム登録事務局 ut-event@graffiti97.co.jp

# Profile プロフィール



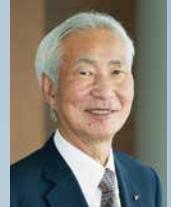
藤井 輝夫 FUJII Teruo 東京大学 総長

1993年東京大学大学院工学系研究科博士課程修了・博士(工学)、同生産技術研究所や理化学研究所での勤務を経て、2007年東京大学生産技術研究所教授、2015年同所長、2018年東京大学大学執行役・副学長、2019年同理事・副学長(財務、社会連携・産学官協創担当)を務め、2021年より同総長に就任(現在に至る)。その他、2005年から2007年まで文部科学省参与、2007年から2014年まで日仏国際共同研究ラボ(LIMMS)の共同ディレクター、2017年から2019年までCBMS(Chemical and Biological Microsystems Society)会長、2021年から2024年まで総合科学技術・イノベーション会議議員(非常勤)。専門分野は応用マイクロ流体システム、海中工学。



井上 礼之 INOUE Noriyuki ダイキン工業 名誉会長 グローバルグループ代表執行役員

1957年同志社大学経済学部卒業、1957年大阪金属工業株式会社(現:ダイキン工業株式会社)入社。1979年ダイキン工業株式会社取締役就任。1994年同代表取締役社長、1995年同代表取締役会長兼社長、2002年同代表取締役会長兼CEO、2014年同取締役会長 兼 グローバルグループ代表執行役員を経て、2024年同社名誉会長 グローバルグループ代表執行役員(現職)。社外監査委員会代表幹事、社外監査委員会副会長、オムロン株式会社取締役、コニカミノルタホールディングス株式会社取締役、阪急電鉄株式会社(現:阪急阪神ホールディングス株式会社)取締役、関西電力株式会社取締役を務め、現在はテレビ大阪株式会社取締役他。2013年レオポルド勲章コマンドール章(ベルギー)、2019年旭日重光章を受章。



十河 政則 TOGAWA Masanori ダイキン工業 代表取締役会長 兼 CEO

1973年小樽商科大学商学部卒業。1973年4月ダイキン工業株式会社入社。2002年同取締役就任。2004年同取締役兼常務執行役員、2007年同取締役兼専務執行役員、2011年同代表取締役社長兼COO、2014年同代表取締役社長兼CEOを経て、2024年同代表取締役会長兼CEOに就任(現職)。2020年(公財)関西生産性本部副会長、2021年(公社)関西経済連合会副会長、2024年(一社)日本防衛装備工業会副会長。2024年レオポルド勲章コマンドール章(ベルギー)を受章。



ファティ・ビロル Fatih Birol 国際エネルギー機関(IEA) 事務局長

Dr. Fatih Birol has served as Executive Director of the IEA since 2015, taking up his current position after rising through the ranks of the IEA over two decades. He has been named in TIME's annual list of the world's most influential people and by Forbes as one of the most influential people in the world of energy. He chairs the World Economic Forum's (Davos) Energy Advisory Board and is the recipient of numerous state decorations, including the French Legion of Honour and the Japanese Emperor's Order of the Rising Sun.



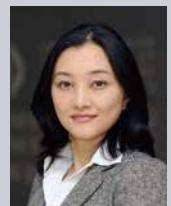
マティアス・コーマン Mathias Cormann 経済協力開発機構(OECD) 事務総長

マティアス・コーマン氏は経済協力開発機構(OECD)第6代事務総長として就任。任期は2021年6月1日から5年間。OECD事務総長に任命される前はオーストラリアの予算大臣、上院与党院内総務、及び西オーストラリア州代表連邦上院議員を務めた。



貞森 恵祐 SADAMORI Keisuke 国際エネルギー機関 (IEA) エネルギー市場・安全保障局長

2012年9月より現職。石油、ガス、石炭、再生可能エネルギー、省エネルギー等、エネルギー市場の動向分析およびエネルギーセキュリティーを担当している。通商産業省(現経済産業省)に入省後、在米日本大使館での勤務や内閣官房内閣参事官を経て、国際エネルギー問題担当参事官を務める。その後、通商交渉官として自由貿易協定の交渉を担当。東日本大震災の際には内閣総理大臣秘書官となり、福島第一原発事故に対応する。東京大学法学部卒業。



北森 久美 KITAMORI Kumi 経済協力開発機構(OECD) 環境局次長

Kumi Kitamori is OECD Deputy Environment Directorate, which provides data, analyses and advice on policies for a green economy. She has worked on emissions trading, water pricing, green finance and investment, climate change, chemical safety, among others. Earlier she worked at the World Bank on industrial and urban pollution projects in Asia.



五神 真 GONOKAMI Makoto 理化学研究所 理事長、東京大学 前総長

1980年東京大学理学部卒業、1982年同大学院理学系研究科物理学専門課程修士課程修了。1985年理学博士(東京大学)。1983年同大学理学部助手、1998年東京大学大学院 工学系研究科教授、2010年同理学系研究科教授、2012年同副学長、2014年同理学系研究科長を経て、2015年4月から2021年3月まで東京大学第30代総長。2021年4月から同理学系研究科教授、2022年4月から理化学研究所理事長。日本学術会議会員(第23、24期)、未来投資会議議員、科学技術・学術審議会委員、産業構造審議会委員、知的財産戦略本部本部員、内閣府・量子技術イノベーション会議・座長、Beyond5G推進コンソーシアム・会長などを務め、現在は、経済産業省半導体・デジタル産業戦略検討会議・有識者委員会。



中島 隆博 NAKAJIMA Takahiro 東京大学 東洋文化研究所 所長

東京大学法学院卒業。東京大学大学院人文科学研究科博士課程途中退学。東京大学大学院総合文化研究科准教授等を経て、2012年から東洋文化研究所准教授、2014年から同教授。2023年より現職。研究分野は、中国哲学、日本哲学、世界哲学。著書に、「日本の近代思想を読みなおす1 哲学」(東京大学出版会、2023年)、「中国哲学史—諸子百家から朱子学、現代の新儒家まで」(中公新書、2022年)、共著に、マルクス・ガブリエル&中島隆博「全体主義の克服」(集英社新書、2020年)、編著に、中島隆博編「人の資本主義」(東京大学出版会、2021年)、共編著に、伊藤邦武・山内志朗・中島隆博・納富信留編「世界哲学史」全8巻+別巻(ちくま新書、2020年)など多数。



河原 克己 KAWAHARA Katsumi ダイキン工業 執行役員 テクノロジー・イノベーションセンター 副センター長(産官学連携推進担当)

1987年大阪大学工学部卒業、ダイキン工業入社。機械技術研究所で材料やトライボロジーの研究等に従事。2000年機械R&D戦略室課長、2005年空調開発企画室長としてR&D戦略を担当。2011年テクノロジー・イノベーションセンター推進室長として、R&D戦略・組織・マネジメント手法の立案、同センターの建築推進等の同センターの構想～建築～設立を担当。2015年より現職にて産官学連携推進を担当。東大・阪大・京大等との包括連携を締結し実行推進。2020年執行役員に就任。



坂田 一郎 SAKATA Ichiro 東京大学 総長特別参与 地域未来社会連携研究機構長 大学院工学系研究科 教授

1966年生まれ。東京大学経済学部卒、ブランダイス大学より国際経済・金融学修士号、東京大学より博士号(工学)を取得。2008年より東京大学教授。現在、東京大学総長特別参与、地域未来社会連携機構長、工学系研究科教授(技術経営戦略学専攻)。「空気の価値化ビジョン」社会連携講座の代表としてビジョンのとりまとめを担当。専門は、大規模データとデータサイエンスの手法を用いた意思決定支援、計算社会科学、計算言語処理。



石井 菜穂子 ISHII Naoko 東京大学 総長特使 未来ビジョン研究センター 特任教授 グローバル・コモンズ・センター ダイレクター

1981年大蔵省入省。国際通貨基金(IMF)エコノミスト、世界銀行ベトナム担当、スリランカ担当局長、財務省副財務官などを歴任。2012年地球環境ファシリティCEO。2020年東京大学理事。2024年より総長特使、未来ビジョン研究センター特任教授。東京大学グローバル・コモンズ・センターのダイレクターとして、人類の共有財産である「グローバル・コモンズ」の責任ある管理について、国際的に共有される知的枠組みの構築を目指している。東京大学博士(国際協力学)。



香川 謙吉 KAGAWA Kenichi ダイキン工業 常務執行役員 テクノロジー・イノベーションセンター TI 戦略室、東京大学との連携・協創担当

1992年神戸大学工学部卒業、ダイキン工業入社。機械技術研究所に配属。エネルギー変換触媒、脱臭触媒、ストリーマ放電技術などの開発に従事し、2005年空調生産本部商品開発グループ主任技師、2007年株式会社ダイキン環境空調技術研究所主任研究員、2015年開発信頼性グループ主席技師を経て、2018年より東京大学に駐在し、東京大学ダイキン包括協創の現地推進責任者として、テーマ立案・実行から、協創成果を事業に繋げる役割を実行推進してきた。2021年6月専任役員に就任。2024年6月より常務執行役員に就任。テクノロジー・イノベーションセンター テクノロジー・イノベーション戦略室、東京大学との連携・協創担当。



米田 裕二 YONEDA Yuji ダイキン工業 常務執行役員 空調商品開発担当、テクノロジー・イノベーションセンター長

1987年ダイキン工業株式会社入社。2002年空調生産本部構造技術グループリーダー課長、2007年住宅設備商品グループリーダー部長、2010年商品開発エグゼクティブリーダー部長、2012年開品質エグゼクティブリーダー部長を経験し、家庭用・業務用エアコン、HP給湯機などの住宅設備商品等、全商品の開発経験を持つ。現地・現物・現実にこだわった品質重視の商品開発を推進してきた。2015年6月に空調商品開発担当執行役員に就任、同年11月にテクノロジー・イノベーションセンター(TIC)設立とともにセンター長に就任し、世界中の企業・大学・研究機関・スタートアップとオープンイノベーションを積極的に行っている。モノづくり～空調コア技術開発～DX～環境対応まで全社のR&Dを統括する。2021年常務執行役員に就任。



足田 紀雄 ASHIDA Toshio ダイキン工業 常務執行役員 経営企画、電子システム事業担当

1989年関西学院大学理学部(物理学科)卒業後、同年ダイキン工業株式会社入社(空調生産本部)。2006年経営企画室 技術企画担当部長、2011年経営企画室長、2016年執行役員を経て、2021年より現職 常務執行役員。現在の担当：経営企画、電子システム事業



津田 敦 TSUDA Atsushi 東京大学 理事・副学長

1987年東京大学大学院農学研究科修了。農学博士。東京大学海洋研究所助手、水産庁北海道区水産研究所室長、海洋研究所助教授を経て、2011年大気海洋研究所教授。2015年より同所長、2019年より副学長、21年より執行役・副学長、23年より現職。専門は生物海洋学(動物プランクトン生態学)。



瀧口 友里奈 TAKIGUCHI Yurina 経済キャスター、東京大学工学部アドバイザリーボードメンバー

東京大学卒。在学中からセント・フォースに所属し、経済キャスターとして活動。テレビ東京「ニュースモーニングサテライト」や日経CNBCのキャスターを務める。経済分野、特にイノベーション・スタートアップ・テクノロジー領域で多くの経営者を取り、東京大学大学院に在学中。個のエンパワーメント/D&I／社会のイノベーションの加速を目指し株式会社グローブエイト設立し、企業・アカデミアと、社会とのコミュニケーションコンテンツの制作プロデュースも行う。書籍「東大教授が語り合う10の未来予測」を編著。世界経済フォーラム ヤング・グローバル・リーダーズ2024(YGL)選出。

# DAIKIN - UTokyo LAB. University Cooperate Relations Forum

## 第2回 ダイキン東京大学产学協創フォーラム

ダイキン工業と東京大学は、「空気の価値化」を基軸として产学協創を推進しています。本産学協創は、社会課題の解決に向けた新たな枠組みとして空気を取り上げ、グローバルな専門家集団の中核としての役割を果たすことを目指しています。このフォーラムでは、重要な役割を担う国際機関からの招待講演など、グローバルなエネルギーと健康に関する取り組みと、空調産業のエネルギー脱炭素化と空気の健康影響に関する示唆を得ることができます。さらに、東京大学とダイキンによる「空気の価値化ビジョン」に関する取り組みや、その未来に向けたアプローチを報告します。このフォーラムを通じて、総合知から生み出される新たな産学協創の形と、グローバルなサステナビリティや社会課題における空気の重要性と国際的リーダーシップについて議論します。

## PROGRAM

総合司会：瀧口友里奈 経済キャスター、東京大学工学部アドバイザリーボードメンバー

- | 開会 (13:30-14:00) 開会挨拶：藤井 輝夫 | 東京大学 総長  
: 十河 政則 | ダイキン工業 代表取締役会長 兼 CEO  
メッセージ：ファティ・ビロル | 国際エネルギー機関(IEA) 事務局長(ビデオメッセージ)  
: マティアス・コーマン | 経済協力開発機構(OECD) 事務総長(ビデオメッセージ)

### | 空気とエネルギー・健康 (14:00-14:40)

#### 招待講演1 「1.5°C目標に向けてのエネルギーロードマップと産業への期待」

貞森 恵祐 | 国際エネルギー機関(IEA) エネルギー市場・安全保障局長

#### 招待講演2 「将来の空気に関するOECDの取組み」

北森 久美 | 経済協力開発機構(OECD) 環境局次長

### | 産学協創 空気の価値化へのアプローチ (14:40-15:20)

#### 講演1 「より良い未来に向けた社会変革を駆動する産学協創」

五神 真 | 理化学研究所 理事長、東京大学 前総長

#### 講演2 「空気はいかに価値化されるべきか」

中島 隆博 | 東京大学 東洋文化研究所 所長

#### 講演3 「空気の価値化に関するダイキンの取組み」

河原 克己 | ダイキン工業 執行役員 テクノロジー・イノベーションセンター 副センター長(産官学連携推進担当)

### | 休憩 (15:20-15:30)

### | パネルディスカッション (15:30-16:50)

ファシリテーター：坂田 一郎 | 東京大学 総長特別参与 地域未来社会連携研究機構長 大学院工学系研究科 教授

パネリスト：石井 茉穂子 | 東京大学 総長特使 未来ビジョン研究センター 特任教授 グローバル・コモンズ・センター ダイレクター  
(五十音順) 香川 謙吉 | ダイキン工業 常務執行役員 テクノロジー・イノベーションセンター TI 戦略室、東京大学との連携・協創担当

北森 久美 | 経済協力開発機構(OECD) 環境局次長

貞森 恵祐 | 国際エネルギー機関(IEA) エネルギー市場・安全保障局長

中島 隆博 | 東京大学 東洋文化研究所 所長

米田 裕二 | ダイキン工業 常務執行役員 空調商品開発担当、テクノロジー・イノベーションセンター長

### | 閉会 (16:50-17:00) 閉会挨拶：足田 紀雄 | ダイキン工業 常務執行役員 経営企画、電子システム事業担当

津田 敦 | 東京大学 理事・副学長

発表者・発表タイトル等は変更となる可能性があります。